

# 検討事項及びスケジュールについて

---

平成30年12月26日

総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部  
電気通信技術システム課 番号企画室

IoT時代を本格的に迎えるに当たり、様々な事業者が多様なサービスを提供することにより、M2M通信が一層拡大していくことが想定される中、これに適切に対応するため、以下のような事項を検討してはどうか。

## (1) 020番号の番号容量の確保に関する事項

M2M等の通信に用いられる020番号について、その**利用方法、携帯電話番号（070/080/090番号）との使い分け、IoT機器における020番号付与の必要性、020番号の今後の利用見込み等を踏まえつつ、020番号の番号容量を確保するためにはどのような方策**（例えば、利用用途の制限、桁増し等）を講じるべきか。

## (2) 020番号以外の電気通信番号（IMSI等）の取扱いに関する事項

携帯電話端末等の識別に用いられるIMSIについて、従来想定されていた携帯電話・BWA事業者以外の事業者による利用も進む中で、こうした事業者による**IMSIの利用方法、今後の利用見込み等を踏まえつつ、IMSIの指定可能事業者数を確保するためにはどのような方策**（例えば、事業者コードの桁増し等）を講じるべきか。

## (3) その他

その他、**上記(1)及び(2)と併せて検討すべき事項はあるか**（例えば、新しい通信方式（IPアドレスを用いない通信等）、IoT機器に使用されている電気通信番号以外の識別子）。

# 検討の進め方（イメージ）

## 検討スケジュール

